

意見書案第 13 号

米元海兵隊員による沖縄・女性殺害事件を許さず、日米「地位協定」の見直しを求める意見書

上記の意見書を次のとおり提出する。

平成 28 年 6 月 24 日提出

提 出 者
向日市議会議員 松 山 幸 次

賛 成 者
向日市議会議員 米 重 健 男
杉 谷 伸 夫
飛鳥井 佳 子

米元海兵隊員による沖縄・女性殺害事件を許さず、日米「地位協定」の見直しを求める意見書

さる4月28日から行方不明になっていた、沖縄県うるま市の20歳の女性が5月19日、恩納村の雑木林で変わり果てた姿で見つかるという最悪の事態を迎えてしまった。首を絞めてナイフで刺したと、米元海兵隊員の犯罪が明らかになった。

米軍人・軍属による殺人や女性暴行事件が起こるたびに、米軍は「綱紀粛正」「再発防止に努める」とくりかえすだけで、犯罪・事故は全くなくなっていない。もうこんなごまかしに黙ってられない。沖縄でもオール沖縄で怒りの声が燃え広がっている。

危険と隣り合わせの生活は限界である。京都にも京丹後にXバンドレーダー米軍基地ができ、人ごとではない。

これ以上、悲しみにくれる女性たちを増やすわけにはいかない。よって日米「地位協定」の見直しを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年6月24日

京都府向日市議会